



平成 26 年 5 月 21 日

各 位

会 社 名 東 武 鉄 道 株 式 会 社
代 表 者 名 取締役社長 根 津 嘉 澄
(コード番号 9001 東証第 1 部)
問 合 せ 先 総務法務部課長 山崎 泰
(TEL. 03 - 5962 - 2067)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 21 日開催の取締役会において、平成 26 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当案を、下記のとおり平成 26 年 6 月 27 日開催の第 194 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 4 月 30 日公表)	前期実績 (平成 25 年 3 月期)
基 準 日	平成 26 年 3 月 31 日	同左	平成 25 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 配 当 金	3 円 00 銭 (普通配当 2 円 50 銭) (記念配当 50 銭)	同左	3 円 00 銭 (普通配当 2 円 50 銭) (記念配当 50 銭)
配当金の総額	3, 204 百万円	—	3, 205 百万円
効 力 発 生 日	平成 26 年 6 月 30 日	—	平成 25 年 6 月 28 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2 理 由

当社では、長期にわたる経営基盤の拡充のため、業績と経営環境を総合的に勘案しつつ、安定配当を継続することを基本方針とし、普通配当を実施しております。

当期の期末配当につきましては、株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援を賜りながら、昨年 5 月に東京スカイツリータウンが開業 1 周年を迎え、その後も順調に推移していることから、株主の皆様へ感謝の意を表し、記念配当をあわせて実施いたします。

つきましては、平成 26 年 3 月 31 日を基準日とする期末配当を、1 株あたり 2 円 50 銭の普通配当に 1 株あたり 50 銭の記念配当を加え、1 株あたり合計 3 円とさせていただきます。(これにより年間配当金は、1 株につき中間配当金 3 円を含め、合計 6 円 (うち普通配当 5 円、記念配当 1 円) となります。)

(参考) 年間配当の内訳

	1 株当たり配当金		
基 準 日	第2四半期末	期末	年間
当 期 実 績	3円 00 銭 (普通配当2円 50 銭) (記念配当 50 銭)	3円 00 銭 (普通配当2円 50 銭) (記念配当 50 銭)	6円 00 銭 (普通配当5円 00 銭) (記念配当1円 00 銭)
前 期 実 績 (平成 25 年3月期)	3円 00 銭 (普通配当2円 50 銭) (記念配当 50 銭)	3円 00 銭 (普通配当2円 50 銭) (記念配当 50 銭)	6円 00 銭 (普通配当5円 00 銭) (記念配当1円 00 銭)

以 上